第４３回山梨県少年馬術選手権大会実施要項

山梨県馬術連盟

会長 土橋　亨

1. 主催 山梨県馬術連盟
2. 開催期日 令和４年度１１月２７日(日)

1. 開催場所 山梨県馬術競技場
2. 参加資格 山梨県在住であり、現在中学１年生から高校２年生までにあたるもの

1. 目的 ・本県若手騎乗者の長期にわたる強化を浸透させるために、中学・高校生徒を対象

とし、基礎基本の確立に挑戦することにより、将来有望な選手を発掘育成することを目的とする。

　　　　　　　　　　　 ・山梨県馬術連盟第一次強化選手選考競技会を兼ねる

1. 競技種目 貸与馬による馬場馬術競技及び障害飛越競技

使用する馬匹は、すべて主催者が用意する。

1. 競技方法　　　　 昨年度の選手権優勝・準優勝者をシードとする。

（１）予選競技：ＪＥＦ馬場馬術競技第２課目Ｂ（旧A２課目）

※上位3名が決勝競技に進むものとする。

※今年度はシード選手なし

（２）第４３回山梨県少年馬術選手権大会決勝競技（選手３名）

(2-1)JEF馬場馬術競技第３課目Ａ（旧L1課目）

(2-2)障害飛越競技：基準表A第236条

　 障害個数１０個以内H100cm以内、W120cm以内、分速３５０ｍ

　　　　※障害飛越競技は同減点の場合、基準タイムに最も近い者を上位とする。

1. 競技規定 　日本馬術連盟制定の一般規程及び貸与馬規程を準用。

９．順位決定方法 （1）予選競技

勝敗決定方法は次の順序で決定する。

①同一馬匹の騎乗者のうちそれぞれ順位点をつけ、合計順位点が低いものが勝ち上がりとする。

②①が同点の場合

・馬場馬術競技は総得点率が高い者が勝ち上がりとする。

（２）の選手権競技は、次の順序で順位を決定する。

①馬場馬術競技、障害飛越競技それぞれの順位点を合計し、合計得点の低い者を上位とする。

②①が同点数の場合は、障害飛越競技の総減点の少ないものを上位とする。

③②が同点数の場合は馬場馬術競技の総得点率の高い者を上位とする。

④③でも同じ場合は同位とする。

【順位点】　１位：１点、　２位：２点、　３位：３点、　４位：４点・・・・・・

１０.表彰 選手権競技の１位の者を選手権者とし、選手権トロフィー

を授与するとともに市川杯を授与する。また、3位までを入

賞とし賞状及びメダルを贈る。

１１打合せ会 日時は後日連絡

場所：山梨県馬術競技場　本部棟2階会議室

１２.競技日程 日程は後日連絡

　　　　　　　　　　　　　　　　※小淵沢トライアル２０２２と同時開催のため

１３.参加料・締切日 参加料：1名　５，０００円　締切日：**１１月22日（火）**

**＊**締切厳守のこと。以降の追加は認めません。

１4.申し込み方法 各団体で、取りまとめ、参加申込書に記入の上、保護者承諾の誓約書を添えて、

下記へ申し込んでください。参加料は、打合せ会でお支払いください。

なお、要項等は山梨県馬術連盟ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞからもﾀﾞｳﾝﾛｰﾄﾞして頂けます。

〒408-0044　山梨県北杜市小淵沢町１００６０－３

　　　　　　　　　　　　　山梨県馬術連盟　宛

　　　　　　　　　　　　　　　　Email:umaya@nns.ne.jp　　Fax　　0551-36-6311

[Tel:　0551-36-3798](Tel:0551-36-3798)（事務局：広部）

１５.傷害保険 参加者は何らかの傷害保険に加入のこと。

主催者では、応急処置はするも、その責任は負いません。

１６.その他 （１）　競技形式は、エントリーの状況及び馬匹の状況により変更する場合がある。

　　　　　　　　　　 （２）　参加者の服装は、競技会に相応しいものとし、防護帽を必ず着用すること。

（３）　馬割りは、打合せ会において抽選により決定する。

（４）　団体責任者は、参加者が競技内容に適した技量を有する者かどうか充分考慮

し、エントリーしてください。

（５）　競技形式および予定時刻は、変更することがある。

　　　　　　　　　　　 （６）　参加選手は会場の片づけ、提供馬の手入れ等をする。